

さいたま市立大谷場中学校 各教科の内容と評価観点 [技術・家庭（家庭分野）]

教科の目標	○健康的で自主的な生活を送るために自ら課題をもって意欲的に学習する態度を身につける。 ○生活の向上と自分の技術の向上のために工夫する力や創造する力を身につける。 ○情報や技術を習得し、それを活用する力を身につける。 ○安全に気をつけて学習する力を身につける。
-------	---

3 年	項目	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	観点	課題解決のために 身につけたい知識・技能	自ら思考判断し工夫し 表現しようとする力	授業で身につけた基礎的な知識・技能を活用した 問題解決の工夫
	評価の重点	・生活の課題に関する基礎的、基本的な技能や技術の習得 ・生活に関する事柄や技能などについての基本的な知識の習得	・いろいろな解決方法の探求 ・問題解決における自己の創意工夫ある取り組みやその過程表現 ・基礎的基本的な知識や技能、情報を活用、応用する力	・自らの学習を調整しようとしているか粘り強く学習しようとする態度 ・工夫した課題設定や習得した知識や技能を活用した問題解決に向けた思考力・判断力・表現力をつかった積極的な取り組み

	単元・教材・題材 等	学習目標・学習内容・学習活動 等	評価の方法
1 学 期	1、小学生になるまでの ・成長記録をまとめよう！ 2、幼児の心身の発達の特徴 3、幼児と遊び	○家族との生活の中にそれぞれの立場や関係を見だし、毎日の生活を、よりよく快適にしたり、役割や支えあうことの意味を考え、自ら工夫する能力を養うとともに、生活の技能を高めることができるようにする。 ○幼児の心身の発達や特徴について知り、理解することができる。 ○幼児の成長に応じたおもちゃの製作ができる	○授業観察 (発表、発言、質問の内容) ○学習プリント ○家庭での宿題、実践レポートの内容 ○学習記録表への取り組み ○定期テスト
2 学 期	4、乳幼児と触れ合おう グループでふれあいの準備をしよう！ 5、赤ちゃん・幼児ふれあい体験学習 (事前学習～ふれあい体験～事後学習) ・観察まとめ+子供に関するレポート 6、幼児の成長と家族・環境に関する問題	○幼児にとっての生活習慣・遊びの意義を知り、年齢や個性に応じた遊びの種類や特徴を知り、選択することができる。 ○幼児の年齢ごとの心身の特徴を理解し、幼児とのふれあい方を工夫して接することができる。 ○学習したことをレポート等でまとめることができる ○子供の成長に必要な生活環境や福祉・サービス等について知り、	○授業観察 (発表、発言、質問の内容) ○学習プリント ○子供に関するレポートの内容 ○学習記録表への取り組み ○定期テスト

	課題の発表と話し合い	子供の権利や保育、保護施設等について理解することができる。	
3 学 期	7、わたしたちと家族、 ・家庭、地域とつながろう ・これまでの学習を振り返り、これから の自分の生活について考える	○自分の生活や家族について課題を見つけ、家族関係をよりよくする ための方法について考え、工夫することができる	○授業観察（発表・発言・学習活動等） ○学習プリント ○学習記録表への取り組み